名古屋市立工芸高等学校グラフィックアーツ科 KDQ

高校生が友達にすすめたい本2020

＜はじめに＞

「高校生が友達にすすめたい本２０２０」をお届けします。

昨年の「高校生が友達にすすめたい本１２６選」は、東区にある名古屋市立工芸高等学校生徒の方々のオススメ本でした。

東区には、まだまだ高校が何校もあります。そこで今回は、区内の他の高校にも呼びかけをしたところ、たくさんのご応募をいただき、このような冊子にまとめることができました。

ここに挙げられたうち、東図書館にない本は、新しく購入し、「ティーンズコーナー」に並んでいます。

ご紹介いただいた本の中には、現在手に入らないものもありました。可能なものは別の出版社の版で購入いたしました。

また、すでに、東図書館が所蔵している本は、図書館にある本全体の構成上、ティーンズコーナー以外の場所に並んでいるものもあります。

この冊子が、高校生はもちろん、中学生、小学生、そして、大人の方々にとっても、これまでご自分では手にとることのなかった、新しい本の世界へ足を踏み入れるきっかけになれば、と思います

みなさまのご利用をお待ちしています。

名古屋市東図書館

＜名古屋市東図書館＞

地下鉄「ナゴヤドーム前矢田」駅に直結し、ちょっと長いデッキを5分ほど歩くと到着します。

館内にある、ティーンズコーナーはカフェ風でおしゃれ。この冊子と同じく、工芸高校生徒の方のデザインです。

カウンター前には「えいごにふれる英語に親しむコーナー」。やさしい英語で、一冊がとても薄くて、チャレンジしやすい本がならんでいます。これは、辞書を使わずに、どんどん読んで、英語の力をつけよう！という「英語多読」の本。有志の方から、たくさんの本をご寄贈いただきました。本の一覧は、市図書館ホームページの「東図書館紹介ページ」からダウンロードできます。
(https://www.library.city.nagoya.jp/img/guide/higashi_tadoku.pdf)

このほか、「ドラゴンズ応援コーナー」など、スポーツの本も充実しています。

本を読む席もいろいろあります。奥の壁沿いには木目調の座席・デッキを見下ろすやや高いイス席・机のあるひとり席などなど、用途や気分に応じて、ご利用ください。

ひとつ下の階には、学習室も。小・中・高校生や、社会人の方々も、じっくり勉強することができます。

名古屋市東図書館に、ぜひ一度、お越しください！小さな発見や「わくわく」が、きっと見つかります！！

高校生が友達にすすめたい本２０２０
発行年　：２０２０年2月
発行　　：名古屋市東図書館
デザイン：名古屋市立工芸高等学校
　　グラフィックアーツ科

中村俊輔サッカー覚書　〈7834〉

中村俊輔／著　二宮寿朗／著　文藝春秋

今もなお、現役のJリーガーとして、日本最高峰のＪ１の舞台で活躍している。その裏側では何を大切にし、何を考え、どんな私生活を送り長年の現役生活を送っているのかが書かれた魅力がある一冊となっています。【S】

千と千尋の神隠し　〈えほん〉

宮崎駿／原作・脚本・監督　徳間書店

ジブリ映画作品のシーンごとに綺麗な描写で名シーンは大きな絵で迫力を感じられるところがおすすめです。また映画では見ることができない作品の絵コンテや、制作秘話も収録されていて読み返すほど理解が深まり、一層楽しめます。【AI】

魔女の宅急便　〈えほん〉

角野栄子／原作　徳間書店

この本は、ジブリの作品をもとにした本で、勇気を与えてくれる本です。自立していくキキの姿が感動を与える作品です。特に、ジジとキキの絆の深さは、大きく信頼し合っている関係性はとてもいいなと読み手にもつたわります。【AI】

本の紹介募集に ご応募いただいた高校一覧

愛知商業高校【AI】

旭丘高校【AS】

工芸高校【K】

至学館高校【S】

東海高校【T】

名古屋高校【N】

明和高校【M】

★ それぞれの本の紹介欄には、スペースの関係上、【　】内のとおり表記させていただきました。

高校生が友達に
すすめたい本
2020

目次

ページ

4 『浜村渚の計算ノート』
『世にも奇妙な君物語』
『電脳山荘殺人事件　金田一少年の事件簿』

5 『ストーリー・セラー』
『クジラアタマの王様』
『ラッシュライフ』

6 『ヨーロッパ退屈日記』
『いつか、眠りにつく日』
『バカとテストと召喚獣 ［1］』

7 『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら』
『Fate／Zero　1』
『十二人の死にたい子どもたち』

8 『給食のおにいさん』
『あずかりやさん』
『世界が記憶であふれる前に』

9 『夏と花火と私の死体』
『Arknoah　1』
『くちびるに歌を』

10 『博士の愛した数式』
『夜のピクニック』
『コーヒーが冷めないうちに』

11 『世界から猫が消えたなら』
『ようこそ実力至上主義の教室へ』
『魍魎の匣』

12 『落日の王子　蘇我入鹿』
『いなくなれ、群青』
『生きてさえいれば』

13 『日本沈没』
『シンデレラ・ティース』
『最後の将軍　徳川慶喜』

14 『ゼツメツ少年』
『青い鳥』
『占星術殺人事件』

15 『カゲロウデイズ in a daze』
『ハサミ男』
『野ブタ。をプロデュース』

16 『夏の祈りは』
『か「」く「」し「」ご「」と「』
『また、同じ夢を見ていた』

ページ

17 『僕らのごはんは明日で待ってる』
『君と漕ぐ　ながとろ高校カヌー部』
『きのうの影踏み』

18 『パプリカ』
『図書迷宮』
『世界中の青空をあつめて』

19 『ケーキ王子の名推理』
『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』
『混物語』

20 『美少年探偵団　きみだけに光かがやく暗黒星』
『その日東京駅五時二十五分発』
『イノセント・デイズ』

21 『怪盗クイーンはサーカスがお好き』
『ディリュージョン社の提供でお送りします』
『薬屋のひとりごと』

22 『ナミヤ雑貨店の奇蹟』
『フォルトゥナの瞳』
『ふたご』

23 『もの食う人びと』
『LV999の村人　1』
『サマーウォーズ』

24 『むすびや』
『絶叫委員会』
『武士道シックスティーン』

25 『氷点　上・下』
『風が強く吹いている』
『愛なき世界』

26 『音符』
『向日葵の咲かない夏』
『夜行観覧車』

27 『銀河鉄道の夜』
『ブレイブ・ストーリー』
『すべてがFになる』

28 『夜は短し歩けよ乙女』
『夜行』
『空色カンバス　瑞空寺凸凹縁起』

29 『百年法　上・下』
『パラシュート』
『キリン　Math whiz & Gifted painter』

西洋美術史入門　〈7023〉

池上英洋／著　筑摩書房

西洋美術史への興味から、社会科教師の紹介で手に取った一冊。著者独自の手法は、美術作品を介して、人間や社会を深く理解でき、さながら大学の講義を受けている様だ。美術史にいざなう導入本は元より将来の進路に活かす名著としてぜひ紹介したい。【T】

大家さんと僕　〈C〉

矢部太郎／著　新潮社

ほっこりと心が温かくなる漫画です。なんとなくさみしいとき、癒されたいときに読んでみるのはいかがですか？【M】

いきものがたり　新録改訂版　〈7647〉

水野良樹／著　小学館

今や国民的グループとなったいきものがかりのリーダー、水野良樹が自ら書き下ろす、青春成長物語。ノンフィクションなので、彼らが歩んで来た道、様々な苦悩、成功体験などを、近くで感じられるような作品です。【AS】

図書館ねこデューイ 〈6457〉
町を幸せにしたトラねこの物語

ヴィッキー・マイロン／著　早川書房

ある冬の朝、アメリカの小さな町の図書館の返却ポストに凍えた子猫が捨てられていた。館長はその子を助け、図書館で勤務させることに決めた。意外なところで力を大発揮したトラ猫司書の一生の業績を記録したノンフィクション。【N】

名古屋鉄道車両史 上・下巻 〈A53〉

清水武／著　田中義人／著
アルファベータブックス

愛知県民にとって最も身近な鉄道である名古屋鉄道。その車両の歴史を貴重な資料と写真とともにまとめており、所蔵すべき価値のある本。鉄道研究には不可欠。【N】

鉄道記 〈68〉

真島満秀／著　福音館書店

D51形「デゴイチ」から500系「のぞみ」まで鉄道と自然と人との関わりを写し出した写真のみならず、台車等のマニアックな視点から撮った写真も多数収録。鉄道研究に、また鉄道写真を撮る際の参考にも大変役に立つ1冊。【N】

本はほぼ分類順に配列しています。
〈　〉内は分類番号です。

ページ

30　『ドグラ・マグラ』
『氷菓』
『やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。』

31　『夢十夜・文鳥ほか』
『女生徒』
『太宰治全集　3』

32　『かがみの孤城』
『人魚の眠る家』

33　『早朝始発の殺風景』
『人間失格』

34　『まろ、ん？　大掴源氏物語』
『ハリー・ポッターと賢者の石』
『サーティーナイン・クルーズ』

35　『ティファニーで朝食を』
『アルジャーノンに花束を』
『オリエント急行殺人事件』

36　『夏への扉』
『嘘の木』
『インスマスの影 クトゥルー神話傑作選』

37　『変身』
『鏡のなかの鏡』
『星の王子さま』

38　『地底旅行』
『閨房の哲学』
『オペラ座の怪人』

39　『福沢諭吉「学問のすすめ」』
『「死」とは何か　イェール大学で23年連続の人気講義』
『選ばれる女におなりなさい デヴィ夫人の婚活論』

40　『D・カーネギー名言集』
『道をひらく』
『困難な成熟』

41　『ヒロシマ消えたかぞく』
『歴史の見方がわかる世界史入門』
『図説ローマ帝国衰亡史』

ページ

42　『キラキラネームの大研究』
『論語と算盤　現代語訳』
『世界をつくり変える男イーロン・マスク』

43　『脱税の世界史』
『くらべる日本　東西南北』
『友だち幻想　人と人の〈つながり〉を考える』

44　『炎上弁護士　なぜ僕が100万回の殺害予告を受けることになったのか』
『ヒマラヤに学校をつくる』
『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』

45　『勉強大全　ひとりひとりにフィットする1からの勉強法』
『「超」勉強法』
『子どもが育つ魔法の言葉for the Family』

46　『和菓子を愛した人たち』
『科学哲学の冒険　サイエンスの目的と方法をさぐる』
『ジュニア空想科学読本』

47　『哲学的な何か、あと数学とか』
『三角形の七不思議　単純だけど、奥が深い』
『ざんねんないきもの事典　おもしろい！進化のふしぎ』

48　『わけあって絶滅しました。　世界一おもしろい絶滅したいきもの図鑑』
『バッタを倒しにアフリカへ』
『山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いてみた』

49　『医者が考案した「長生きみそ汁」』
『世界一周ひとりメシ』
『日本の美しいかき氷』

50　『図書館ねこデューイ　町を幸せにしたトラねこの物語』
『名古屋鉄道車両史　上・下巻』
『鉄道記』

51　『西洋美術史入門』
『大家さんと僕』
『いきものがたり』

52　『中村俊輔サッカー覚書』
『千と千尋の神隠し』
『魔女の宅急便』

浜村渚の計算ノート　〈F〉

青柳碧人／著　講談社

この本では、固いイメージの数学を小説に取りこむことで、簡単に楽しく数学を理解することができる。さらに、数学の利用があるため、新たな知識を学ぶことや自身の発想の転換をすることができる。また、内容が問題解決系なので、読みやすい。【T】

世にも奇妙な君物語　〈F〉

朝井リョウ／著　講談社

シェアハウス、リア充、ネットニュース･･･ゾッとするような話からどんでん返しの話まで、私たちの身近にあるものを題材にした世にも奇妙な５つの物語からなる短編集。これらの話はあなたの身にも起こるかもしれない･･･。【AS】

電脳山荘殺人事件 金田一少年の事件簿　〈F〉

天樹征丸／著　講談社

パソコン通信上で知り合った、顔も本名も知らない７人の男女が、雪山のロッジで開催したオフ会で起こったのは、トロイの木馬と名乗る人物による連続殺人。いわゆるクローズドサークルものであり、ワクワクすること間違いなしです。金田一少年の事件簿シリーズのノベルス版ですが、漫画を読んだことがなくても面白いものとなっています。【M】

医者が考案した「長生きみそ汁」〈4985〉

小林弘幸／著　アスコム

私がこの本をおすすめする理由はみそ汁で健康を保つための栄養素をおいしくとることができるからです。主に自律神経と腸を整えるようになっているそうです。私はこの本を読んでみそ汁の素をつくりおきできて、毎日それを入れるだけでいいので楽だと思いました。【K】

世界一周ひとりメシ　〈59604〉

イシコ／写真・文　幻冬舎

この本はひとりでごはんを食べることが苦手な男性がひとりメシをしながら世界を一周する旅行記です。彼は日本語しかしゃべれませんがわずかに知っている単語だけで旅をします。この本は旅の仕方も教えてくれる本です。読んでみてください！【S】

日本の美しいかき氷　〈5966〉

小池隆介／著　旭屋出版

写真がついているので、かき氷のおいしさを感じることができます。また、英語訳がついているので、外国の人にも伝えることができるように工夫してあります。暑い中にぴったりな本です！かき氷が好きな方はぜひ読むといいと思います！【AI】

わけあって絶滅しました。
世界一おもしろい絶滅したいきもの図鑑　〈48〉

丸山貴史／著　ダイヤモンド社

この本は、大昔から人間が生まれ、文明が発達したような近代までに、絶滅してしまった生物たちが絶滅してしまった理由をおもしろく解説している本です。大昔のことや、生物のことに興味がある人はもちろん、無い人でも楽しめる本です。ぜひ読んでみてください。【K】

バッタを倒しにアフリカへ〈486〉

前野ウルド浩太郎／著　光文社

小学生のころからの夢「バッタに食べられたい」を叶えるために昆虫学者となった著者は、砂漠の国、西アフリカのモーリタリアに単騎乗り込む。研究の失敗や将来への不安は多いが絶対にめげない。明るくしぶとい研究者の姿に元気をもらえる。【N】

山中伸弥先生に、人生とｉＰＳ細胞について聞いてみた　〈4911〉

山中伸弥／著　講談社

「人間万事塞翁が馬」人生幸か不幸かわからない。ノーベル賞を受賞した山中伸弥先生のｉＰＳ細胞を作るまでの話。山中伸弥先生の人生は決して順風満帆ではなかったようだ。人生について学ぶ最適な本。ぜひ読んでください。【AS】

ストーリー・セラー　〈F〉

有川浩／著　幻冬舎

人と人との出会いは、ふとした時に訪れる。物語を読む側と書く側にだって、運命の出会いがある･･･。２つの物語を通して”最高の読者”の意味が分かると、読みごたえがありますよ！【M】

クジラアタマの王様　〈F〉

伊坂幸太郎／著　NHK出版

お菓子会社の会社員が主人公と、少し変わった視点からのストーリー展開で、何の脈絡もない出来事が沢山起こります。その出来事の伏線回収にわくわくさせられ、文学には珍しい挿絵は読み進めていく上でとても重要になります。独特の伊坂ワールドに攪拌されるでしょう。【K】

ラッシュライフ　〈F〉

伊坂幸太郎／著　新潮社

４人の視点から話が進んでいきます。後半になるにつれてそれぞれの視点が関わりあっていくのが読んでいて面白いです。最後のタネ明かしには驚かされ、１度読んだだけではたりず、２度も３度も読みたくなる本です。【AI】

ヨーロッパ退屈日記　〈9146〉

伊丹十三／著　新潮社

日常の些細なことからマニアックな趣味の話までを著者の独特な視点からとらえた日本で初めて書かれたエッセイ。所々挟まれる挿絵と著者の巧みな言葉選びによって情景がイメージしやすく、読んでいる時に思わずニヤッと笑ってしまうような面白さがあります!!【T】

いつか、眠りにつく日　〈F〉

いぬじゅん／著　スターツ出版

高２の森野蛍は修学旅行でバスの事故に遭う。そんな蛍の前に現れたのは、案内人と名乗る男、クロ。クロは未練解消をしなくては地縛霊となってしまうと蛍に言う。蛍は無事、自分の未練を全て解消することができるのか。【AI】

バカとテストと召喚獣［１］　〈F〉

井上堅二／著　KADOKAWA

この本は、テストの点に応じた強さの召喚獣でバトルができる特殊な高校が舞台のライトノベルです。勉強が苦手な主人公達がそれぞれの特徴を生かした戦略で下剋上を目指す物語は、時に笑えてとても爽快なので、ぜひ読んでみて下さい。【M】

哲学的な何か、あと数学とか〈412〉

飲茶／著　二見書房

『哲学的な何か、あと科学とか』の第二弾とも言える本です。歴史の中で数学は学問の一分野であっただけでなく人の人生をも左右する存在だということを学べ、またとある証明に一生を費やした何人もの数学者の生き様も知ることができます。【T】

三角形の七不思議
単純だけど、奥が深い　〈414〉

細矢治夫／著　講談社

身の周りにあふれている、三角形の意外な性質がもりだくさん。学校では一通りしか学ぶことのできない面積の求め方が、二通り以上学ぶことができちゃう。学校で算数や数学が嫌いな人も、この本を読めば、算数や数学のトリコになっちゃう。【AS】

ざんねんないきもの事典
おもしろい！進化のふしぎ　〈48〉

今泉忠明／監修　高橋書店

この本にはたくさんの「ざんねんな」動物たちがのっています。中には見た目だけではなんでざんねんなのかわからない動物もいます。イラストがかわいくて、豆知識などものっているので読み始めるとハマってしまう本です。【S】

和菓子を愛した人たち　〈3838〉

虎屋文庫／編著　山川出版社

「明智光秀はちまきを葉ごと食べた」「暴れん坊将軍の好物は安倍川餅だった」等、老舗和菓子店の虎屋が歴史上の有名人物とお菓子の関係を調べ上げ、100話紹介します。美しい写真や資料とともに、それぞれの人となりに思いを寄せてみては。【N】

科学哲学の冒険　サイエンスの目的と方法をさぐる　〈401〉

戸田山和久／著　日本放送出版協会

「科学は何のためにあるの？」「科学哲学ってそもそも何？」筆者の分身であるセンセイと、大学生のテツオ、リカが丁寧に議論を進めます。”ちょっと背伸びした高校生”にじっくり読んでほしい科学哲学の入門書。【M】

ジュニア空想科学読本　〈40〉

柳田理科雄／著　KADOKAWA

皆さんはアニメやマンガを見た時に、現実でやったらどうなるんだろうと考えたことはありますか？この本ではアニメやマンガでおなじみの現象を科学的に検証していきます。皆さんの知っていることも検証されてると思います。面白いのでぜひ読んでみてください！【K】

もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら〈F〉

岩崎夏海／著　ダイヤモンド社

ドラッカーの「マネジメント」をわかり易く説いた「もしドラ」。経営論よりも更に深いところまで理解でき、自らの生活に生かせると思うのでオススメです。それに、部員の姿に揺れ動く主人公からも目がはなせません！新しい高校野球の世界へ！【AS】

Fate/Zero 1　〈F〉

虚淵玄／著　星海社

舞台は日本。７人のマスターで行われる第四次聖杯戦争。聖杯には勝者の願いを叶える力がある。裏切ったり裏切られたり、味方になったり敵になったりとページをめくるたびに新しい世界に引きこまれるような、そんな小説となっています。【AI】

十二人の死にたい子どもたち　〈F〉

冲方丁／著　文藝春秋

厳正な心理テストで選ばれた十二人の目的は“安楽死”。しかし彼らの集いの場には、いるはずのない“十三人目”の少年がいた。彼らはなぜ“死にたい”のか？１３人目の少年の正体は？そして、彼らは安楽死できるのか･･･。自信をもっておすすめする注目の１冊です。【M】

給食のおにいさん　〈F〉

遠藤彩見／著　幻冬舎

自分の店を持つという夢を持つ佐々目は嫌々ながら給食調理員として働くことになった。大勢の子どもの口に入る給食は規制だらけ。その中でどうすれば子どもたちに食べてもらえるか、頭を悩ませ工夫を凝らし、佐々目は子どもたちと共に成長する！【AS】

あずかりやさん　〈F〉

大山淳子／著　ポプラ社

「一日百円でなんでもおあずかりします」
商店街の端っこの、ふわりとのれんがゆらぐそのお店で、店主があたたかくお客さんを迎え入れます。穏やかなひとときを店主とともに、あなたも過ごしてみませんか？【M】

世界が記憶であふれる前に　〈F〉

岡本貴也／著　小学館

幼少期の頃からの記憶を全て憶えている女子大生、柱崎ナノは、その自分の特殊さゆえに自分の死期が近いことを悟る。人生最後の大仕事にかかるナノと、それに振り回されるソライの疾走感溢れる物語です。【AS】

勉強大全　ひとりひとりにフィットする１からの勉強法　〈3768〉

伊沢拓司／著　KADOKAWA

①勉強法についての解説②テーマが大学受験③一人一人にフィットして読みやすい。この３点がこの本を一押しする理由です。普段あまり読書しない私でも４日で240頁も読みました。【N】

「超」勉強法　〈375〉

野口悠紀雄／著　講談社

この本は、テストの点をあげたい人や点数がのびずに悩んでいる人におすすめしたい本です。国語、数学、英語の勉強法だけではなく、ビジネスや受験についても書いているので、大学に進もうとしている人も、就職しようと思っている人にもおすすめです。【AI】

子どもが育つ魔法の言葉 for the Family　〈3799〉

ドロシー･ロー･ノルト／著　ＰＨＰ研究所

保育者になりたいと思っている人にとてもおすすめします。自分が先生の立場になった時どういった人でありたいか、保育者像は定まっていますか？自分のなりたい職業を見直せるとてもいい機会になると思います。ぜひ読んでみてください。【S】

炎上弁護士　なぜ僕が１００万回の殺害予告を受けることになったのか　〈368〉

唐澤貴洋／著　日本実業出版社

近年多発している炎上事件の実態を知るために参考になる1冊。個人情報流出、なりすまし、誹謗中傷、悪質な嫌がらせ、フェイク･･･。人間の心の闇を加速させるネットの構造を明らかにし、果敢に戦いを挑み続ける弁護士の挑戦。【N】

ヒマラヤに学校をつくる　カネなしコネなしの僕と、見捨てられた子どもたちの挑戦　〈3722〉

吉岡大祐／著　旬報社

読書が嫌いな人でも分かりやすい写真や説明があるので読みやすいと思います。日本では当たり前だと思っていたことがヒマラヤでは珍しいことだということを感じました。この本読んでもっと自分の世界を広げましょう。【AI】

学年ビリのギャルが１年で偏差値を４０上げて慶應大学に現役合格した話　文庫特別版　〈3768〉

坪田信貴／著　KADOKAWA

この話は映画化もされていてとても有名な話です。この本はストーリーにしぼってあるので短くて読みやすいです。ギャルで頭が悪いのに最後には塾に行く時メイクをとって来るぐらい勉強に没頭して慶應に合格する話です。ぜひ読んでみて下さい。【S】

夏と花火と私の死体　〈F〉

乙一／著　集英社

９歳の夏休みに、友達の弥生ちゃんによって殺されてしまった「わたし」目線で、弥生ちゃんとその兄が、「わたし」の死体を隠蔽する様が描かれた作品。子供ならではの、淡々とした無邪気な語り口の不思議さ・怖さと、どこか懐かしい田舎の風景の描写は、季節感ぴったりの夏の読書におすすめです。【M】

Arknoah 1　僕のつくった怪物　〈F〉

乙一／著　集英社

いじめられっ子の兄弟は、父の遺品から不思議な絵本を見つけ「アークノア」へ迷い込む。自分の中の負の感情から生まれた「怪物」を倒さなければ元の世界に帰れない！色んなところで考えさせてくれるファンタジー小説です。【K】

くちびるに歌を　〈F〉

百瀬しのぶ／著　中田永一／原作
小学館ジュニア文庫

この本のおすすめポイントは合唱がテーマになっていることです。普通の小説として楽しめる感動するお話なのですが、合唱をする上での注意点が時々あったり、色々な合唱曲が出てくるので音楽をしてる人にもおすすめで、映画もあるので合わせて見てほしいです！【S】

博士の愛した数式　〈F〉

小川洋子／著　新潮社

主人公の親子が数学の博士と出会うことで数学のおもしろさに気づき、好きになっていくのが最高です。また、記憶障害の博士と主人公達の日常を読み進めていくなかで、「幸せ」とはなにか、ということを教えてくれる作品です。【T】

夜のピクニック　〈F〉

恩田陸／著　新潮社

主人公・甲田貴子が通う北校には全校生徒が徹夜して８０kmを歩く伝統行事「歩行祭」がある。ある想いを抱いて歩行祭にのぞむ貴子とその親友たちの一夜を描く青春小説です。高校生活の尊さや、友情の温かさを感じられると思います。【K】

コーヒーが冷めないうちに　〈F〉

川口俊和／著　サンマーク出版

ある喫茶店のある席に座ると、過去や未来に行くことができるらしい。果たして、その席に座った４人は思い通りに行くことができるのだろうか･･･。

映画化もされた心温まる本です。ぜひ１度読んでみてください。【M】

脱税の世界史　〈345〉

大村大次郎／著　宝島社

この著者の本はどれも面白いのですが、特にこの本が気に入りました。とりあげられているのに加え、根拠に基づき簡潔でわかりやすく説明されています。読めば今まで知らなかった世界史や税金について知ることができます。ぜひ読んでみてください。【T】

くらべる日本　東西南北　〈3614〉

おかべたかし／文　東京書籍

皆さんが想像する「スコップ」はどちらですか？子どもが砂場で使うような小さいもの？足をかけて使うような大きいもの？答え合わせはこの本で！

日本全国の文化の違いがまるわかり！？オールカラーで楽しめる一冊です！【M】

友だち幻想
人と人の〈つながり〉を考える　〈3614〉

菅野仁／著　筑摩書房

友達って何？幸せって何？他人って何者？この本は、人間関係に悩む学生に「人とのつながり方」のヒントを与えてくれます。説明文ですが、専門的な用語は少なく、所々で要約されているのでとても読みやすいです。【AS】

キラキラネームの大研究　〈288〉

伊東ひとみ／著　新潮社

難読名キラキラネームが日本全国的に広まっている。これをいわゆる最近のバカ親の仕業と片付けるのではなく、そのルーツをたどっていくと、意外に古くまで遡れ、日本語の歴史と本質が見えてくる。【N】

論語と算盤　現代語訳　〈3351〉

渋沢栄一／著　筑摩書房

この本から、人間は「論語で人格を磨くこと」と「資本主義で利益を追求すること」の両立が大切と説いた渋沢栄一の教育論を理解することができ、人間性、人格の磨き方、リーダーとしてのあり方、人との付き合い方などを学ぶことができます。【S】

世界をつくり変える男 イーロン・マスク　〈3351〉

竹内一正／著　ダイヤモンド社

ロケット会社（スペースX）、電気自動車会社（テスラモーターズ）などの企業を設立した野心的人物の正体とは？彼の行動力や目標を成し遂げるメンタルの秘密に迫ります。【N】

世界から猫が消えたなら　〈F〉

川村元気／著　小学館

大切なものは失って初めて気付くということをとても実感させられる本です。自分に置き換えて考えやすく、もし自分がこの立場だったらと考えると自分の本当に大切なものに気付くことができるような内容です。文も短くて読みやすいです。【S】

ようこそ実力至上主義の教室へ　〈F〉

衣笠彰梧／著　KADOKAWA

希望する、就職先ほぼ１００％応えるという高度育成高等学校。毎月１０万円に値するポイントが支給される、まさに楽園のような学校。だがその正体は優秀な者だけが好待遇を受けられる実力至上主義の学校だった。そこで行われる高度な心理戦が面白いです。【K】

魍魎の匣　〈F〉

京極夏彦／著　講談社

少女の人身事故、バラバラ殺人、匣を祀る奇妙な宗教、匣に執着する小説を書く男、匣の形をした研究所･･･。何が因果関係にあるのか。かなり分厚く、読むのには覚悟がいりますが、その分読み応えがあります。【M】

落日の王子　蘇我入鹿　〈F〉

黒岩重吾／著　文芸春秋

蘇我入鹿と聞くと大化の改新を思い出す人が多いと思います。しかし実際は何をした人なのか、どんな人物なのかと言われると難しいですよね。歴史を学びつつ彼の人間味溢れる一面も楽しめる一冊です。少し難しいですが是非チャレンジしてみて下さい。【AI】

いなくなれ、群青　〈F〉

河野裕／著　新潮社

「ここは、捨てられた人たちの島です。」謎だらけの“階段島”から脱出しようとする中で浮き彫りになる登場人物の性格の描写が丁寧で、読んだ人の心に深く残ります。自分が誰に似ているか考えながら読むのも楽しいかもしれません。【AS】

生きてさえいれば　〈F〉

小坂流加／著　文芸社

ほんとうの幸とは何か、そして自分の人生を見つめ直すことができます。家族の大切さ、友人の大切さにも気づくことができると思います。そして、本のタイトルの生きてさえいればの意味がわかった時、とても感動します。【S】

ヒロシマ消えたかぞく　〈21〉

指田和／著　鈴木六郎／写真　ポプラ社

ここに写っている家族は、もういません。74年前の原爆で一家全員が死んでしまったヒロシマのある家族の日常スナップ写真を集めた絵本。平和の尊さをあらためて感じさせられる１冊です。【N】

歴史の見方がわかる世界史入門　〈230〉

福村国春／著　ベレ出版

歴史は好きかー!?情熱を感じるかー!?私は以前まで歴史が大嫌いで何も面白みを感じませんでした。ですが！この本のおかげで！世界史だけでなく日本史も少しずつ好きになりました。歴史の見方をマスターして、偉大さを感じましょう。Let's be 歴史好き！【AS】

※『歴史の見方がわかる世界史入門』は、「いまにつながるヨーロッパ近現代」「エピソードゼロ近現代の礎を築いた古代・中世史」の２冊があります。

図説ローマ帝国衰亡史　〈232〉

エドワード・ギボン／著　東京書籍

本書はギボンの長大なローマ帝国衰亡史をコンパクトに翻訳したものですが、ローマ帝国の人々の生活の様子や人物の業績を鮮やかに表現しつつ、ローマ帝国が何故滅びたのかを広い視点から指摘していきます。学校の教科書とは違う歴史の描き方を楽しんでください。【AS】

D・カーネギー名言集　〈159〉

ドロシー・カーネギー／編　創元社

デール・カーネギー氏が選んだ、世の中や人々の心に名を残した人間たちの言葉。それらを読むことで、自分の志や夢、人生観、生きる上での哲学を考え直すことができる。【N】

道をひらく　〈159〉

松下幸之助　PHP研究所

この本は、11個のタイトルを例にして様々な短文が描かれているので気分に合わせて読むことができ、短文なので時間があまりない人や本を読むのが苦手な人でも読みやすいというのがおすすめなポイントだと私は思います。【S】

困難な成熟　〈159〉

内田樹／著　夜間飛行

この本は難しいテーマに取り組みながらも、読者に「大人になる」とはどういう事かを教えてくれます。難しい表現方法で理解に時間がかかる部分もありましたが、「なるほど」や、「そういう考え方もあったんだ」と気づかされる部分も多く、とても良い本です。【AI】

日本沈没　〈F〉

小松左京／著　小学館

日本人から日本という国を取り去ったら、私たち日本人としてのアイデンティティはどうなってしまうのか？その行方を壮大に練り上げたSF世界によって表現しています。【N】

シンデレラ・ティース　〈F〉

坂木司／著　光文社

大学２年生のサキは母親の策略により大嫌いな歯医者に勤めることに。（クリニックのスタッフの個性の豊かさに不安を感じつつも）優しい人たちに囲まれて徐々に喜びを感じていくサキ。しかしその歯医者には虫歯だけでなく患者さんの謎や秘密も持ち込まれて･･･。サキを成長させてくれる夏のはじまりだ！【M】

最後の将軍　徳川慶喜　〈F〉

司馬遼太郎／著　文芸春秋

徳川慶喜は、勝手に尊王攘夷の寵児として、祀り上げられ、滅亡を逃れられない状態の将軍家で幕臣や諸藩そして何よりも、時代の流れに翻弄された。その数奇な人生を描く。【AS】

ゼツメツ少年　〈F〉

重松清／著　新潮社

助けることと救うことの違いとは。亡くなる人の周囲の人の気持ちって？「強がり」とは。ゼツメツしそうな彼らだからこそ分かる、これらの問いへの答え。この本を読んで、自分の生き方を見つめ直し、三人の新しい生き方から勇気をもらいませんか。【AS】

青い鳥　〈F〉

重松清／著　新潮社

国語の先生なのに言葉がつっかえてうまく話せない村内先生は大切なことだけ一生懸命伝えます。それぞれの悩みをもつ生徒達の背中を優しくおしてくれます。「大切なこと」を教えてくれて、優しく、あたたかい気持ちになれる短編集です。【AI】

占星術殺人事件　〈F〉

島田荘司／著　講談社

事件は、密室で画家が殺された事件に始まり、その後、彼の遺した日記通りに、６人の姉妹が、体の一部を切り取られた奇妙な遺体で発見される。日本に本格推理小説ブームを巻き起こす切っ掛けとなった作品です。【M】

福沢諭吉「学問のすすめ」　〈002〉

福沢諭吉／著　角川学芸出版

「天は人の上に人をつくらず･･･」で有名な文学書。この本を読むと勉強への意識が高まると自分は考える。自分は昔、この本を読んで勉強への意欲が高まったからだ。もし興味を持ったら、是非この本を読んでほしい。【S】

「死」とは何か　イェール大学で23年連続の人気講義　〈114〉

シェリー・ケーガン／著　文響社

この本は本当の「死」について、とても詳しく難しく書かれています。しかしひとつ言える事は、普通の本ではないという事です。普段読むような死後の世界や死なない方が良いなどの感情の結論が書いてある訳ではなく、死について考える所がおすすめです。【S】

選ばれる女におなりなさい　デヴィ夫人の婚活論　〈152〉

ラトナ･サリ･デヴィ･スカルノ／著　講談社

普段バラエティ番組でよく見るデヴィ夫人の、今までの大変な苦労してきた人生から、たくさんの名言が書かれています。その名言はどれも心に響くすてきなものばかりで、これからの人生に活かせられるものがたくさんあります。【AI】

地底旅行　〈953〉

ジュール・ヴェルヌ／作　岩波書店

地球の中心ってどんな風景なんだろうと思ったのは小学生のとき。そんなときに見つけた本ですが、今読んでみてもおもしろい本です。挿絵は断片的にしかありませんが想像力をかき立てられ、まるで自分が行っているような気分になります！【AI】

閨房の哲学　〈953〉

マルキ・ド・サド／著　講談社

好みが分かれるでようが、性的傾倒においてこの本以上に文学性をもつものはないでしょう。さらに、哲学という言葉とは裏腹に、コミカルで非常に読みやすくなっています。ぜひ一度、倫理を超えた快楽へ身を沈めてみては？【M】

オペラ座の怪人　〈953〉

ガストン・ルルー／著　光文社

「怪人」の抱える悲しみと、そこから来る異常な愛の形が目を引きますが、それはきっと私たちの心にもほんの少しずつある歪みなのではないでしょうか。だからこそ引き込まれるストーリーと、結末で待っている美しい愛の形に感動しました。【T】

カゲロウデイズ in a daze　〈F〉

じん（自然の敵Ｐ）／著　エンターブレイン

これは、ある夏の物語･･･少年少女達は、「目」に超能力を持っていた。１つの事件により、ニート、アイドル、バーチャルAI、メデューサなど、様々な人が巡り合い･･･？

彼ら「メカクシ団」の活躍を、是非読んでみてください。【M】

ハサミ男　〈F〉

殊能将之／著　講談社

２人の女子高生が、ハサミで殺されるという事件が起こり、世間が恐怖と関心を向ける中、犯人の通称「ハサミ男」は３人目の被害者を生み出そうとしていた。しかし、自分より先に自分以外の誰かが、ハサミ男を模倣して殺人を行った。ハサミ男は調査を開始するのだが･･･。騙されて悔しい！ってなりたい方は是非読んでみてください。【M】

野ブタ。をプロデュース　〈F〉

白岩玄／著　河出書房新社

主人公の桐谷修二がイジメられっ子を人気者へとプロデュースしようとする物語。人気者にさせるためのさまざまな独創的策にとてもドキドキわくわくの展開でインパクトがあり、印象に残る一冊でした。舞台は教室でとてもなじみのある本です。【K】

夏の祈りは　〈F〉

須賀しのぶ／著　新潮社

甲子園を目指す球児たちの姿をまっすぐに描ききった作品です。高校野球が好きな人も、そうではない人も、是非一度、読んでみて下さい。きっと高校野球の魅力に取り憑かれるはずです。高校生ならではの人間関係に、共感する人も多いはずです。【AS】

か「」く「」し「」ご「」と「　〈F〉

住野よる／著　新潮社

特別重いテーマでもなく、友情と恋を描いた青春小説です。主人公たちはみんな特別な能力をもっています。そんな主人公たちもたくさん悩んでいっぱい迷って。友達との関わりの中で答えを見つけていく。誰しもが共感できるところのある住野よるさんの小説です。【T】

また、同じ夢を見ていた　〈F〉

住野よる／著　双葉社

この本は主人公が未来の自分に出会いながら、それぞれの幸せを見つけていく心温まる物語です。日々の小さな悩みを出会う人々と一緒に解決していくことで主人公の考え方が変わり、成長していく様子を実感することができます。【K】

変身　〈943〉

カフカ／著　新潮社

ある朝目覚めると巨大な虫になっていた男と、その家族の変化を描く物語。非現実的なテーマで、現実的な心情の変化を表現しています。テンポよく読めて、自由な考察ができるのでおすすめです。【AS】

鏡のなかの鏡　迷宮　〈943〉

ミヒャエル・エンデ／著　岩波書店

読者をめくるめく精神の迷宮に誘う３０の連作短編集。物語から因果性を排除したこの作品では、あらすじの無い非合理なストーリーと迷宮をモチーフとした非現実的な世界が、万華鏡のような無限の広がりを見せてくれます。エンデが紡ぎ出す新たな物語の形。【T】

星の王子さま　〈953〉

サンテグジュペリ／著　集英社

この本では、いろいろな登場人物や動物が出てくるのですが、本を読んでいく上で自分はどの人のタイプに当てはまるのか、著者の本当の意図とは何なのかを考えることで自分の考えを深められ、他の人の意見も聞きたくなる本です!!【S】

夏への扉　〈933〉

ロバート・A．ハインライン／著　早川書房

主人公ダンが愛猫ピートと恋人を巡ってタイムスリップします。ピートの思わぬ活躍や友に裏切られたダンの逆転劇と見どころ満載です。次々と伏線を回収するスピード感あるストーリーに時間を忘れる名作。是非初めてのSFに読んで欲しい一冊です。【T】

嘘の木　〈933〉

フランシス・ハーディング／著　東京創元社

『種の起源』が発表された直後の世界を舞台にした、ファンタジックミステリー。高名な植物学者の娘が父の名誉を守るために謎を解く！どんどん広がる嘘は、現代の情報拡散社会を風刺するようで、思わず一気に読んでしまいます。【N】

インスマスの影
クトゥルー神話傑作選　〈933〉

H・P・ラヴクラフト／著　新潮社

架空神話体系「クトゥルー神話」。百年もの間、世界中で愛読されてきたこの怪奇譚は、今やあらゆるファンタジー作品で暗躍しています。名状しがたき神々や禁書「ネクロノミコン」･･･。異形が棲まうこの宇宙世界の深淵を覗いてみませんか。原点たる傑作七篇。【T】

僕らのごはんは明日で待ってる　〈F〉

瀬尾まいこ／著　幻冬舎

周囲から浮いていた僕は、体育祭でペアになったことからクラスメイトの小春とつき合うことになった。天真爛漫な小春と根暗の僕は凸凹コンビ。回り道をしてお互いを少しずつわかっていく。ベタベタしない恋愛小説を読みたい人に。【N】

君と漕ぐ
ながとろ高校カヌー部　〈F〉

武田綾乃／著　新潮社

両親の離婚により東京から埼玉に越してきた高校一年生の舞奈は、実力のある先輩と恵まれた環境でカヌーを始める。同い年の恵梨香はレベルの違う腕前を見せる。一方、二年の希衣は千帆とペアを組んでも足を引っ張ると考え、ペアを変えようと言い張る。昔からの相棒よりも結果を重視すべきなのか･･･!?【M】

きのうの影踏み　〈F〉

辻村深月／著　KADOKAWA

ちょっと怖いホラーから背筋の凍るホラーまで、様々なホラー表現の詰まった短編集です。短編集なので時間のない学生にも通学時や休み時間などに手軽に読める点がオススメです。女性作家特有の柔らかな言葉使いと巧みな表現力で引き込まれてしまう作品です。【AI】

パプリカ　〈F〉

筒井康隆／著　新潮社

サイコセラピストの千葉敦子には他人の夢を通じて無意識界に侵入する夢探偵パプリカとしてのもう一つの顔があった･･･。20年以上前の作品であるが、その斬新な設定と簡潔な文章は色あせることがない。映画化もされた人気作。【N】

図書迷宮　〈F〉

十字静／著　KADOKAWA

ライトノベルと侮ってはならない。本書の特徴は、何といっても、二人称小説であることだ。また主人公が”筆者”と戦うなど、様々な技巧が施されている。ライトノベルに興味の無い人達にも、是非一度手に取って頂きたい一冊である。【T】

世界中の青空をあつめて　〈F〉

中村航／著　キノブックス

東京で仕事をする気も失せ、実家に帰った和樹はテレビで“2020年東京オリンピック開催”の文字を見る。そこでおじいちゃんに過去からの伝言をもらい、その約束を探しに行く･･･。

過去から未来に向けた、素敵な宝探しの物語です。【M】

ティファニーで朝食を　〈933〉

カポーティ／著　村上春樹／訳　新潮社

映画版でオードリー・ヘプバーンが演じたことで有名なこの小説の主人公ホリー。ニューヨークというカオスを力強く奔放に生きていく彼女の姿は、私たちの心を強く揺さ振ります。ホリーの自由な姿は私たちに潜む無意識の願望を、鏡として写し出してくれるのです。【T】

アルジャーノンに花束を　〈933〉

ダニエル・キイス／著　早川書房

この本は知的障害のあるチャーリィが人の手で頭を良くし天才へと変わった話。ありのままの自分を受け止めてくれる人と人生を歩んでいくことがいかに幸せかということが分かる一冊です。【AS】

オリエント急行殺人事件　〈93〉

アガサ・クリスティ／作　偕成社

ミステリーの女王と呼ばれたアガサクリスティの代表作。英国の名探偵であるエルキュールポアロはシリアで仕事を終え、帰国の途に就く。完全密室の豪華寝台列車で起きた殺人事件と別の事件がリンクする本格派ミステリー小説。【T】

まろ、ん？
大掴源氏物語　〈C〉

小泉吉宏／著　幻冬舎

古文で最も難しいと言われる『源氏物語』をマンガと解説で簡単に理解できる。アマゾン等でも確かな人気を誇る。しかもオールカラーだ。これがあれば源氏難民は減るはず！中学生にもおすすめ。【N】

ハリー・ポッターと賢者の石〈93〉

J.K.ローリング／著　静山社

主人公ハリーの成長を作を追うごとに見ていけるのがポイントです。他にもハリーの周りの人の成長やいろいろな人との関わりを見ていける点もオススメです。最後の方には感動する場面もあるのでぜひ読んでもらいたいです。【S】

サーティーナイン・クルーズ〈93〉

小浜杳／訳　メディアファクトリー

第１章、第２章、第３章と長編なので長く読みたい人には特にオススメです。たくさんおとずれる試練を乗りこえていくので続きが気になってどんどん読み進めていきたくなります。姉弟の絆にも感動します。【S】

※このシリーズはKADOKAWAから25巻まで刊行されています。

ケーキ王子の名推理（スペシャリテ）〈F〉

七月隆文／著　新潮社

ページの挿絵にケーキのリアルなイラストと細かい説明が入っていたり、ケーキ関連の謎解きもたくさん載っているので、ケーキ好きな人も楽しめるし、そうでない人も頭を使う謎解きやストーリーで楽しめるのでおすすめです。【S】

ぼくは明日、昨日のきみとデートする〈F〉

七月隆文／著　宝島社

この本は誰もが２回目読みたい！となる本だと思います。１回目は主人公役目線で、２回目は愛美はどのように考えながら、その行動にでたのか。同じものを読んでいるはずなのに、かなり見えている風景が違うように感じます。なので２回目読むことがおすすめです。【S】

混物語〈F〉

西尾維新／著　講談社

西尾維新さんが手掛けた人気シリーズ作品のヒロイン達が、物語シリーズの世界に大集結。彼女達と主人公阿良々木暦の織りなす個性豊かな掛け合いに、作品を見たことがない人でも不意に笑ってしまうこと間違いなし。ファン待望のクロスオーバー作品です。【K】

美少年探偵団
きみだけに光かがやく暗黒星　〈F〉

西尾維新／著　講談社

短めのお話でテンポ良く展開していくので手軽に読める小説です。美しさを行動の基準とする彼ら美少年探偵団の個性的な魅力と言動に驚かされながらも、きっとひきこまれていきます。読んでいてとても楽しい作品です。【AI】

その日東京駅五時二十五分発　〈F〉

西川美和／著　新潮社

19歳の通信兵だったぼくは、その日の朝、東京から故郷の広島へ向かう電車に乗っていた。ただ時代の趨勢に流されるままの無力感と共に。一人の人間が見た実景をもとにした物語。あまりにリアルすぎる戦争の描写は苦手という人にも。【N】

イノセント・デイズ　〈F〉

早見和真／著　新潮社

彼女は、本当に人を殺したのだろうか。刑務所で刑の執行を待つ彼女には不思議に思うことが多く真実を暴こうにも暴けない。彼女を助けるすべはあるのか。たくさんの気持ちの格闘があり、思春期の私たちが読むのには、とてもおもしろい作品だと思えた。【AI】

おすすめポイントや気になる点。あなたは･･･？

早朝始発の殺風景
〈F〉

青崎有吾／著
集英社

六部に分かれた短編小説集。２人だけの電車の中、雨やどりの東屋の中、密室は日常の中に現れる。全く予想できない結末へ向けて、少年少女は話し始める。全ての言葉、全ての行動に意味があるこの小説、伏線を楽しみたい人におすすめです。【T】

高校生たちの少しだけ特別な時間で起きる謎を発見し、解いた後の関係に苦みと甘さを感じました。ワンシチュエーションだから内容も難しくないし、短編集なのでとても読みやすいですよ。【K】

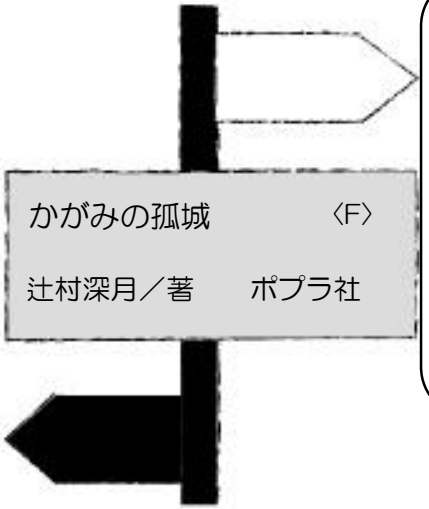
人間失格
〈F〉

太宰治／著
新潮社

恥の多い人生を送ってきました。という始まりで彼の人生が語られます。幼少期に、他人が理解できず、人と自分が違うことに恐怖を覚えた少年が成長していくにつれて考え方がどう変わるのかを書いた物語です。私たちと近い年なので、ぜひ読んでほしいです。【AI】

感情がまったく表情に出ない男の話です。取り返しのつかないような過ちを犯してしまいます。が、ある女性は男のことを「素直で良い子だ」と言うのです。そんな、ナゾの多い男をもっと知りたい方は読んでみてください。【AI】

同じ本でも読む人によってこんなに違う！



かがみの孤城 〈F〉

辻村深月／著　ポプラ社

様々な理由で孤立した主人公達が互いのことを深く知る過程で、自分自身と向き合っていくという話だが、人間関係の直接的な解決にはならなくても、登場人物それぞれに感情移入ができて深く没頭して読み進められる作品だと思う。【K】

主人公は、学校に居場所をなくして家に引きこもる女子中学生。暗くて悲しそうにしか思えないが、読了すれば2018年本屋大賞受賞作であることに納得。最後の最後まで予想できない展開でありながら、全てが腑に落ちる、オリジナリティ100％の作品。【T】

行き先は人それぞれ

人魚の眠る家 〈F〉

東野圭吾／[著]　幻冬舎

この本は、ある日女の子がプールで溺れてしまい、医者におそらく脳死だろうと言われるが、両親が必死に看病して、眠ったまま何年か生きる話です。娘に対しての親の愛や色々な感情が書かれていて、とても感動する話だと思います。【S】

「人魚の眠る家」は、愛する娘のためなら、母親は狂ってでも守るという、母親の強さをテーマにした本です。また、「脳死」についても深く考えさせられます。東野圭吾さんは、ミステリーやサスペンスが多く、今回の作品は少しめずらしいです。【S】

怪盗クイーンはサーカスがお好き 〈913〉

はやみねかおる／作　講談社

シリーズものなのだけれど、３冊目で「ぼくはベーブルースの大ファンなんだ」ていうクイーンにズッキュンします。怪盗の美学という単語にピンときた人、赤い夢で遊びたいという人はぜひ読もう！漢字にぜんぶ読み仮名ついてる！親切だなぁ。【K】

※怪盗クイーンのシリーズは、講談社から12冊刊行されています。

ディリュージョン社の提供でお送りします 〈F〉

はやみねかおる／著　講談社

謎やトリックの鮮やかさが一番のポイント。それらは、物語を現実で体験できる「メタブック」だからこそできるもので、読んでいてとてもワクワクする。登場人物の掛け合いはとても面白く、児童文学作家の著者ならではの文体は読書が苦手な人でも楽しめる。【AI】

薬屋のひとりごと 〈F〉

日向夏／著　主婦の友社

まず、この小説のおすすめポイントは舞台が昔の中国というところと、そこで展開されるミステリーや主人公の恋愛にハラハラドキドキさせられるところです。ストーリーだけでなく、登場人物の個性も強く、飽きません。ぜひ読んでみてください。【K】

ナミヤ雑貨店の奇蹟　〈F〉

東野圭吾／著　KADOKAWA

最初はナミヤ雑貨店で起こったバラバラの話。しかし、読み進めていくとだんだんつながっていきます。そして最後には、全ての話が気持ちよくつながります。この本から人の生き方についてたくさん学ぶことできます。【AI】

フォルトゥナの瞳　〈F〉

百田尚樹／著　新潮社

もうすぐ死を迎える人間が透けて見えるフォルトゥナの瞳を持つ慎一郎。そんな彼は、携帯ショップで優しくしてくれた葵に惹かれ始める。葵と付き合ってしばらくしたある日、愛する葵の体が透けていることに気が付いた慎一郎は･･･。

愛する人のためにあなたはどんな選択をしますか？映画化もされた感動の物語。【M】

ふたご　〈F〉

藤崎彩織／著　文藝春秋

中学生の夏子と高校生の月島。月島は自分たちのことを「ふたご」のようだと思っていると言うがそんな月島の行動にいつも振り回されてきた夏子。夏子は月島に惹かれ、月島とバンドを組み、バンドメンバーと共同生活することに･･･人気バンド、SEKAI NO OWARIのsaoriさんが書いたことでも話題になった小説。オススメです！【M】

夢十夜・文鳥ほか　〈F〉

夏目漱石／著　筑摩書房

不気味だったり、美しかったり、様々な雰囲気をたたえたごく短い短編集で、読みやすいのに作者の意図がどこかにあることをひしひしと感じさせます。【T】

女生徒　〈F〉

太宰治／著　KADOKAWA

太宰治がJKになりきって、あるたわいもない一日の日記を綴ります。テンポよく、小気味よく。たまに投げつけられる辛辣な変化球にドキッとさせられつつ、猫の目のようにくるくると変化する彼女の気分の変化を追いかけていくうちに、不思議なシンクロの瞬間が訪れます。【N】

太宰治全集　３　〈9186〉

太宰治／著　筑摩書房

読者を本の世界へ引きずり込む太宰の軽快で独特な語りで、明るく滑稽味に富んだストーリーを綴る珠玉の短編集。太宰は暗くて嫌だと遠退きにしている人ほど読んでほしい一冊です。おすすめは「畜犬談」「善蔵を思ふ」「駆け込み訴え」など。【T】

ドグラ・マグラ　〈F〉

夢野久作／著　早川書房

記憶を喪失した「私」は精神病棟の独房で目を覚ます。胎児の夢、脳髄論、心理遺伝とは？「私」は誰に発狂させられたのか。ふたりの博士に翻弄され、正気と狂気の狭間で錯乱する「私」を、読者は追体験する。80年経っても色褪せぬ狂気の名作。日本三大奇書。【T】

氷菓　〈F〉

米澤穂信／著　KADOKAWA

この本は、何事にも積極的には関わろうとしない“省エネ”少年折木奉太郎がなりゆきで入部した古典部の仲間に依頼され日常に潜む不思議な謎を次々と解き明かしていく青春ミステリーです。自分達と同じ高校生の主人公が謎を解いていく度にスッキリできる本です。【K】

※古典部シリーズは、角川文庫から6冊刊行されています。

やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。　〈F〉

渡航／著　小学館

いわゆる高二病。思春期特有のペシミスティックで現実的なひねくれた思想を持った主人公、比企谷八幡が繰り広げる苦くて痛い青春ラブコメディーです。本文も然る事ながら、後書きまで面白い。髪の毛一本から足の先まで喜怒哀楽あふれる作品です。【AI】

もの食う人びと　〈916〉

辺見庸／著　角川書店

世界中で誰がどんな風にものを食べているのか。あるいは食べられずにいるのか。その衝撃のルポ。残飯、原発事故による放射能入り、石炭で真っ黒になった食べ物。日本一食欲を失わせるこの実態を見よ。大量廃棄時代の日本人が読み返すべき１冊。【N】

ＬＶ９９９の村人　１　〈F〉

星月子猫／著　KADOKAWA

主人公の鏡浩二が最弱であるはずの「村人」でありながらLV999という最強のステータスを持っているが１人では倒せない敵と出合い仲間と協力して敵を倒していくはずが倒すべき魔物と仲間になったりと常識外れの主人公の予測できない物語がおもしろいです。【K】

サマーウォーズ　〈F〉

細田守／原作　KADOKAWA

４日間だけ憧れの先輩に恋人を演じてと頼まれた小磯健二が世界の危機を救うために田舎の大家族と共にAIと戦う物語。世界中の人と協力するラストシーンは家族の温かさとやさしさ、大切さを感じることが出来る。夏の物語。【K】

むすびや　〈F〉

穂高明／著　双葉社

神と人、人と人をつなぐ食べものとしてのおむすびの由来を主人公の名前に織り込んだ、温かみのある物語。読みすすめれば、コンビニのおにぎりとはまったく違う味わいが広がっていきます。【N】

絶叫委員会　〈9146〉

穂村弘／著　筑摩書房

そこのあなた、炭酸を飲んだ時、ふと「辛っ」と言ったことありませんか？この絶叫委員会は、こんな日常にありそうな、ちょっと変なことを「ちょっと変」で終わらせない本です。とってもユニークで、魅力的な本なので、あなたもぜひ、読んでみて下さい！【K】

武士道シックスティーン　〈F〉

誉田哲也／著　文芸春秋

小さい頃からずっと剣道をやってきた香織と中学生から始めた早苗。性格も戦い方も全く異なる二人の会話がとてもおもしろいと思います。また、香織の武道家らしい古風な話し方もポイントだと思います。剣道をやったことがない人でもその迫力が伝わってきます。【AI】

百年法　上・下　〈F〉

山田宗樹／著　KADOKAWA

不老不死を簡単に手に入れられるようになった人類。だが百年法という法律により百年後には死ななければならない･･･。死が身近でない日本だからこそ感じられるリアリティと、様々な立場の人物の思いが複雑に絡み合い、最後まで展開が読めないところが面白いです。【T】

パラシュート　〈F〉

山田悠介／著　幻冬舎

友情や政治の裏が書かれている本で、ハラハラドキドキするシーンがたくさんあるので、面白いです。ひとつひとつの場面が想像しやすく、分かりやすい短編小説なので、とてもオススメです。【S】

キリン Math whiz & Gifted painter　〈F〉

山田悠介／著　角川書店

天才達の遺伝子が集まる「ジーニアスバンク」によって産まれた兄弟。兄と違い才能が開花しない弟は虐待を受け、ついには幽閉されてしまう。遺伝子と環境が子どもに与える影響とは。中高生に人気で、とても読みやすいので、ぜひ読んでみてください。【T】

夜は短し歩けよ乙女　〈F〉

森見登美彦／著　KADOKAWA

黒髪の少女に恋をしているヘタレ男の「私」が、なるべく彼女の目に留まる作戦、通称「ナカメ作戦」を実行するが彼女はなかなか気付いてくれない。ナカメ作戦中に起こる奇妙な事件に巻き込まれる「私」と少し天然？な彼女との恋の行方は？【AI】

夜行　〈F〉

森見登美彦／著　小学館

夏にぴったりな、怪奇的で背筋がぞくぞくとする連作短編集。区切りもつけやすく、読みやすいと思います。第一夜から第四夜までは最後のオチが語られることなく、ホラーと謎解きが好きな人にオススメです。手に取ってみてはいかがですか。【K】

空色カンバス 瑞空寺凸凹縁起　〈F〉

靖子靖史／著　講談社

学生の主人公が抱える進路の問題や人間関係の問題。それを普段私たちにあまり関わりのない寺や仏教を通して、新たに出会い、話し、喧嘩し、また問題が起こり･･･。そして繋がっていく「縁」。読むと心が晴れ晴れとする青春物語です。【S】

氷点　上・下　〈F〉

三浦綾子／著　角川書店

人のきれいではない感情、よく分からない心の動きが、非常に共感できるように書かれている。非日常的な日常を通して、自分の常識が緩やかに覆される。自分の中にある罪の意識を感じ、原罪が何かを自分で見つけることができる作品。【AI】

風が強く吹いている　〈F〉

三浦しをん／著　新潮社

無名の大学陸上部が、箱根駅伝を目指します。努力は絶対ムダじゃない。自分の力になる。どんなことでも「ムリ」じゃない。そう心から思える一冊です。あなたも竟政大学陸上部10名と一緒に、「頂点」を目指しませんか。【AS】

愛なき世界　〈F〉

三浦しをん／著　中央公論新社

洋食屋の見習い藤丸陽太は植物学研究者をめざす本村紗英に恋をした。しかし本村は三度の飯より葉っぱの研究が好き。本村紗英の植物への愛や研究への情熱を見ていると、藤丸がかわいそうでせつなくなり、いつのまにか応援している自分がいました。【K】

音符　〈F〉

三浦恵／著　河出書房新社

第２９回文藝賞受賞作。情景描写がとても緻密で、あまりの美しさに、本を開けば誰でも心を奪われてしまうだろう。穏やかな時の流れの中、主人公達の青春は徐々に過ぎ去り、大人への成長を迫られる。主人公達の抱く思いにも注目である。是非読んで頂きたい。【T】

向日葵の咲かない夏　〈F〉

道尾秀介／著　新潮社

夏休みが始まろうとしている終業式の日、主人公は、親友の首吊り死体を見つけてしまう。しかし驚いているのもつかの間、死体は忽然と消えてしまい、しばらくたって、親友は虫の姿になって主人公の前へと現れる。読み始めると止まらないミステリー小説です。【AS】

夜行観覧車　〈F〉

湊かなえ／著　双葉社

高級住宅街で起こった、幸せそうな家庭での事件。町中で大騒ぎとなる。そして、その事件をきっかけにそれぞれの家族の形が変わっていく。家族の形と、解き明されていく事件の真相。ドキドキするミステリーです。【AS】

銀河鉄道の夜　〈9138〉

宮沢賢治／著　新潮社

美しくも哀しい夜の銀河をジョバンニと親友カムパネルラが旅をする物語。ほんとうのさいわいは何かという問いは、読者自身にも投げかけられていて、これからの自分の生き方、考え方について、深く考えさせてくれる。【AS】

ブレイブ・ストーリー　〈F〉

宮部みゆき／著　角川書店

不思議な世界観と魅力的なキャラクター達が織り成す王道ファンタジー！過去を変える為に幻界へと足を踏み入れたワタル、様々な経験をして何を学ぶのか。ある男の子の成長物語。ぜひ、伏線や幻界の真実に注目しながら２回読んでほしいです。【T】

すべてがＦになる　〈F〉

森博嗣／著　講談社

舞台は愛知県妃真加島。そこには一つの研究所があり、最高の天才、真賀田四季が幽閉されている。偶然この島に訪れていた犀川創平と西之園萌絵は四季の死体がウェディングドレスをまとい部屋から出てくるのを目にする。特に理系の方にお勧めしたい小説です。【T】